

NEWS RELEASE

報道関係各位

2023 年 10 月 31 日

【接続検証】ナカヨのビジネスホンシステムに ローミングレスによる通信の途切れない無線 LAN 環境を提供。 職場のコミュニケーションと業務効率の向上に寄与

アライドテレスिस株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、2023 年 5 月に株式会社ナカヨ（本社 群馬県前橋市、代表取締役社長 貫井 俊明 以下、ナカヨ）の協力のもと、信頼性の高い機能と操作性を追求したビジネスホンシステム「NYC-X」と「AT-TQ6702 GEN2」をはじめとする当社製 Wi-Fi 6 対応無線 LAN アクセスポイント 3 製品との接続検証を実施しました。



■共同検証の背景

ナカヨの「NYC-X」は、IP 固定電話や多機能電話アプリケーション 2「ET-MFTAPI2(iOS 用)/ET-MFTAPA2(Android 用)」を搭載したスマートフォンを用いたビジネスホンシステムです。通常の通話だけでなく、複数人によるビデオ通話や顧客情報などのデータ共有、IP カメラドアホンのモニター画面の表示などに対応しており、社内外のコミュニケーションツールとしてオフィスを中心に多くの企業で導入されています。また、介護施設では緊急時の呼び出しができるなど、様々な環境で有効活用されることが見込まれています。

しかし、本システムを安定して運用するには、安定した無線 LAN 環境が必要となります。そこでアライドテレスिसは、「NYC-X」ビジネスホンシステムと当社製 Wi-Fi 6 対応無線 LAN アクセスポイントおよび関連ソリューションとの接続検証を行い、安定した通信環境の実現性を確認しました。

■検証結果

本検証によって、移動しながらでもローミングレスによる安定した通信を確立したことを実証しました。また、Wi-Fi 6 の大容量・高速通信という特性を活かすことで、社員や介護施設職員などが携帯するスマートフォンなどの接続クライアントが増えても通信の安定性を維持します。これにより、ビジネスホンシステムを利用した効果的なコミュニケーションを促進するワイヤレスネットワークの構築が可能となります。

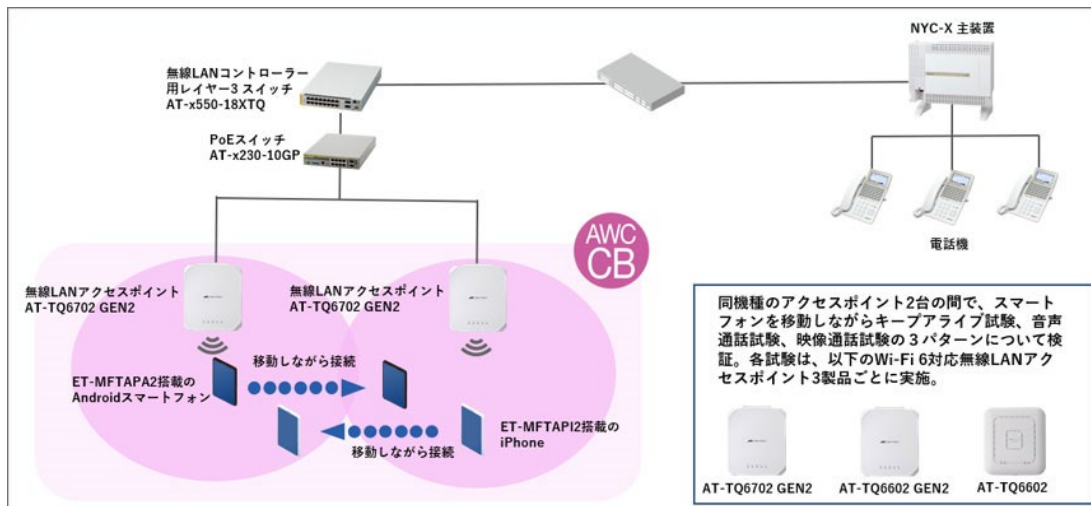
■検証概要

複数の無線 LAN アクセスポイントが仮想的に 1 台として動作しローミングの発生しない環境を提供する「AWC-CB」と、高速・大容量通信を実現する Wi-Fi 6 対応無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ6702 GEN2」「AT-TQ6602 GEN2」「AT-TQ6602」を用いた通信環境を構築。「ET-MFTAPI2/ET-MFTAPA2」を搭載したスマートフォンで、同機種 of アクセスポイント 2 台の間を移動させながら、以下の 3 パターンを検証しました。

- ① キープアライブ試験：「NYC-X」主装置と接続し「NYC-X」システムへのログイン状態を確認
- ② 音声通話試験：「NYC-X」対応の多機能電話アプリケーションと接続し、音声通話が正常であることを確認
- ③ 映像通話試験：「NYC-X」対応の多機能電話アプリケーションと接続し、映像通話が正常であることを確認

各試験は、アクセスポイント「AT-TQ6702 GEN2」「AT-TQ6602 GEN2」「AT-TQ6602」の3製品ごとに実施。

〈共同検証の概要図〉



【検証環境について】

■株式会社ナカヨ 提供環境

・ビジネスホンシステム「NYC-X」

様々な IP 電話回線の収容やスマートフォンを活用した本システムは、オフィス内や外出先でも公衆網を利用して、モバイル端末を内線感覚でお使いいただけます。信頼性の高い機能と操作性を追求し、オフィスだけでなく、テレワークなど多様なワークスタイルに対応します。

NYC-X 製品サイト：<https://www.nyc.co.jp/products/nyc-x/>



・多機能電話アプリケーション 2 「ET-MFTAPI2/ET-MFTAPA2」

本アプリケーションを搭載することで、NYC-X などの多機能電話機と同様の機能をスマートフォンにて利用でき、ビデオ通話や Web 会議も可能です。

■アライドテレシス株式会社 提供環境

・AT-TQ6702 GEN2、AT-TQ6602 GEN2、AT-TQ6602

Wi-Fi 6 (IEEE 802.11ax) 対応、2.4GHz 帯と 5GHz 帯の同時使用が可能な 2 ラジオ搭載の無線 LAN アクセスポイントです。AT-TQ6702 GEN2 は 8×8 ストリームに対応し最大 4.8Gbps、AT-TQ6602 GEN2 は 4×4 ストリームに対応し最大 2.4Gbps、AT-TQ6602 は 4 ストリーム上下方向 MU-MIMO に対応し最大 2.4Gbps の大容量・高速通信が可能です。



◀ AT-TQ6702 GEN2
AT-TQ6602 GEN2



◀ AT-TQ6602

各種無線 LAN アクセスポイントの詳細はこちらからご確認いただけます。

<https://www.allied-teleasis.co.jp/products/list/wireless/#wireless1>

・ AWC (Autonomous Wave Control)

チャンネルや電波出力を自動的に調整して無線エリア内の電波干渉を最小化する技術。ストレスのない安定した通信環境を実現します。

ソリューション詳細：<https://www.allied-telesis.co.jp/solution/wireless/awc/>

・ AWC-CB (AWC-Channel Blanket)

無線エリア内の複数アクセスポイントが同一のチャンネルを利用し、仮想的に 1 台のアクセスポイントとして動作する技術。ローミングレスによる通信の途切れない無線 LAN 環境を実現します。

ソリューション詳細：<https://www.allied-telesis.co.jp/solution/wireless/awccb/>

・ AT-x550-18XTQ

コンパクトな 1U ハーフサイズの筐体で、デュアルスピードの 1000M/10G ダウンリンクと 40G アップリンクに対応し、スタックとレイヤー3 機能を搭載した 10 ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチ。クラウドアプリケーションや IoT 端末の普及で、ネットワークトラフィックの増加や高速通信が必要なネットワークにコア～ディストリビューション・スイッチとして、または、高いポート密度が必要となるサーバースwitchとしての導入に最適です。

製品仕様：<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x550/catalog.html>



・ AT-x230-10GP

10/100/1000BASE-T と SFP スロットを標準搭載したレイヤー2 プラス・ギガビット・インテリジェント・スイッチ。IEEE802.3at 準拠の PoE+機能に対応し、1 ポートあたり最大 30W、システム全体では 124W の給電が可能。大容量電力と高速通信が同時に必要となる無線 LAN アクセスポイントや IP カメラなどの集約スイッチに最適です。

製品仕様：<https://www.allied-telesis.co.jp/products/list/switch/x230/catalog.html>



当社は、今後も安定した無線 LAN を必要とするお客様へ快適な利用環境を提供するため、さまざまなデバイスとの相互接続性の検証を実施してまいります。

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

注) 「NYC-X」は株式会社ナカヨの登録商標です。

注) 記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>>

アライドテレシス株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL : 03-5437-6042 E-Mail : pr_mktg@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2TOC ビル

<https://www.allied-telesis.co.jp>